令和6年度　神代中学校　美術科　第１学年　年間指導計画・評価計画

月	領域	題材名	時間	目標	学習内容	観点・評価基準	評価材料
4 5	絵画	見つめると見えてくるもの	9	題材の目標 身近なものや愛着のあるものを見つめ，感じ取った形や色彩，明暗，質感などの特徴や美しさを基に主題を生み出し，表現方法を工夫して絵で表現する。	主な学習内容 〇身近なものや愛着のあるものをよく見たり，触ったりして特徴を捉え，主題を生み出す。 〇主題を基に，全体と部分との関係を考えるなどして構想を練る。 〇鉛筆や色鉛筆の特性を生かして，意図に応じて工夫して表す。 〇互いの作品を鑑賞し合い，表現の意図や工夫について話し合う。	（知識・技能） 〇形や色彩，明暗，質感などが感情にもたらす効果や，造形的な特徴などを基に，よさや美しさ，印象などを全体のイメ -ジで捉えることを理解している。 〇線の強弱や色の生かし方などを身に付け，意図に応じて工夫して表している。 （思考・判断・表現） 〇身近なものを見つめ感じ取った形や色彩，質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し，全体と部分との関係などを考え，創造的な構成を工夫し，心豊かに表現する構想を練っている。 〇造形的なよさや美しさを感じ取り，作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして，見方や感じ方を広げている。 （主体的に学習に取り組む態度） 〇美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近なものの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり，意図に応じて工夫して表したりする。表現の学習活動に取り組もうとしている。 〇美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り，作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・授業の取り組み ・作品 ・ワークシート ・提出物 ・定期テスト
6	デザイン	シンボルマーク	5	題材の目標 伝えたい内容やイメージを基に，象徴するものや形や色彩の効果を考え，材料や用具などを工夫してマークをデザインする。	題材の目標 伝えたい内容やイメージを基に，象徴するものや形や色彩の効果を考え，材料や用具などを工夫してマークをデザインする。	主な学習内容 〇身の回りのシンボルマークを鑑賞し，形や色彩から受ける印象やその違い，工夫について話し合う。 〇伝えたい内容やイメージを基に，伝える相手や場面などから主題を生み出し，分かりやすさと形や色彩などとの調和を考えてデザインする。 〇互いの作品を鑑賞し合い，表現の意図や工夫について話し合う。	・授業の取り組み ・作品 ・ワークシート ・提出物 ・定期テスト
7	鑑賞	美のタイムトラベル	2	題材の目標 形や色彩，模様，材料や場所に着目し，原始美術、古代美術の造形的なよさや美しさ，当時の人々の願いや作者の意図と工夫について考えるなど見方や感じ方を広げる。	主な学習内容 〇日本及び世界の原始美術、古代美術の表現を鑑賞し，気付いたこと，感じたこと，考えたことなどを話し合う。 〇作品を通して，作者の心情や表現意図，創造的な工夫などを考えて発表し合う。 〇発表意見や自分の考えなどから，人間と造形の関わりを理解し，なぜ美術が生まれたのかについてまとめる。	（知識・技能） 〇形や色彩，模様，材料，場所などが感情にもたらす効果や，造形的な特徴などを基に，よさや美しさ，印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。 （思考・判断・表現） 〇日本及び諸外国の文化遺産などから，よさや美しさなどを感じ取り，人々の願いや，作者の意図と表現の工夫，美術文化について考えるなどして，見方や感じ方を広げている。 （主体的に学習に取り組む態度） 〇美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り，人々の願いや，作者の意図と表現の工夫，美術文化について考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・授業の取り組み ・作品 ・ワークシート ・提出物 ・定期テスト
9	デザイン	模様の世界	4	題材の目標 目的や条件などを基に，自然物や人工物などの形や色彩の特徴を捉えて，構成を工夫してデザインする。	主な学習内容 〇木材加工の条件を基に，自然物や人工物などの形や特徴の美しさから主題を生み出す。 〇スケッチなどにより形の特徴を捉え，単純化や強調をするなどして構成を考える。 〇効果を考えながら構成する。 〇互いの作品を鑑賞し合い，表現の意図や工夫について話 し合う。	（知識・技能） 〇自然物や人工物などの形や色彩などが感情にもたらす効果や，造形的な特徴などを基に，よさや美しさなどを全体のイメ -ジで捉えることを理解している。 〇材料や用具の生かし方などを身に付け，意図に応じて工夫し，制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 （思考・判断・表現） 〇身近な自然物などの特徴やイメージ，用いる場面などから主題を生み出し，形や色彩の構成を工夫したり，美的感覚を働かせて調和のとれた美しさなどを考えたり，表現する構想を練っている。 〇装飾や使いやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り，作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして，見方や感じ方を広げている。 （主体的に学習に取り組む態度） 〇美術の創造活動の喜びを味わい楽しく自然物の特徴などを生かして模様をデザインするなど構成や装飾の目的や機能を考えて構想を練ったり，意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 〇美術の創造活動の喜びを味わい楽しく装飾や使いやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り，作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・授業の取り組み ・作品 ・ワークシート ・提出物 ・定期テスト
10 11 12 1	デザインや工芸	暮らしの中の木の工芸	16	題材の目標 木肌の持つ温かさや優しい感触を生かし，用途や機能と美しさなどを考え，木の生かし方や用具などを工夫して制作する。	主な学習内容 〇木の持つ温かさや木肌の美しさを味わう。 〇使いやすさと美しさを兼ね備えたデザインを構想する。 〇木の特性を理解して，加工方法や用具などを適切に考えながら見通しを持って制作する。 〇互いの作品を鑑賞し合い，表現の意図や工夫について話 し合う	（知識・技能） 〇木の質感や特性，形や色彩などが感情にもたらす効果や，ぬくもりなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 〇木の加工方法などを身に付け，意図に応じて工夫し，制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 （思考・判断・表現） 〇木の特性や美しさなどを基に，使う場面や使う人の気持ちなどから主題を生み出し，使いやすさと美しさなどとの調和を考え，表現する構想を練っている。 〇木のよさや使いやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り，作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして，見方や感じ方を広げている。 （主体的に学習に取り組む態度） 〇美術の創造活動の喜びを味わい楽しく木のよさや使いやすさなどを考えて構想を練ったり，意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 〇美術の創造活動の喜びを味わい楽しく木のよさや使いやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り，作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている	・授業の取り組み ・作品 ・ワークシート ・提出物 ・定期テスト
2 3		暮らしに息づく造形	9	題材の目標 石が持つ素材のよさを生かし,用途や機能と美しさなどを考え，土の生かし方や用具などを工夫して焼き物をつくる。	主な学習内容 〇身近な石からその用途や機能性について考える。 〇使う目的や機能，美しさなどから形を考える。 〇石の特性を生かしながら，つくりたいものに合った技法で制作する。 〇実際に料理などをのせた写真を使って事後レポートを作成し，よさや工夫について話し合う。	（知識・技能） 〇石の材料、形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に，温かさなどを全体のイメージで捉えることを理解して　いる。 〇石の加工方法を身に付け，意図に応じて工夫し，制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 （思考・判断・表現） 〇石の特性や美しさなどを基に，使う場面や使う人の気持ちなどから主題を生み出し，使いやすさと美しさなどとの調和を考え，表現する構想を練っている。 〇石のよさや使いやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り，作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして，見方や感じ方を広げている。 （主体的に学習に取り組む態度） 〇美術の創造活動の喜びを味わい楽しく石のよさを考えて，構想を練ったり，意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。	・授業の取り組み ・作品 ・ワークシート ・提出物 ・定期テスト